

平成21年度 難治性疾患克服研究事業

「シャルコー・マリー・トゥース病の診断・治療・ケアに関する研究」班 主催



シャルコー・マリー・トゥース(Charcot-Marie-Tooth; CMT)病

末梢神経の異常によって四肢の感覚と運動が徐々に障害されていく、遺伝性の進行性神経疾患です。

皆さん、「CMT」ってご存じですか？

シャルコー・マリー・トゥース病という病気の略語です。「CMT」は、末梢神経が障害される疾患の総称です。CMT 患者さんの多くは、足や手の先の筋肉がゆっくりと進行性に痩せていく、痛みや冷たさに対する手足の感覚が鈍くなる病気です。私たちは厚生労働省の科学研究補助金を受けて、「シャルコー・マリー・トゥース病の診断・治療・ケアに関する研究」を行っております。その一環として、市民の皆様に「CMT」に対するご理解を深めて頂きたいと考え、今回の市民公開講座を企画致しました。一人でも多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

「シャルコー・マリー・トゥース病の診断・治療・ケアに関する研究」班
研究代表者 京都府立医科大学神経内科 中川正法

日時：平成22年2月21日（日） 14時～16時

会場：東京ステーションコンファレンス 6階605号室 入場無料

市民公開講座